

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成27年9月10日 (2015.9.10)

【公開番号】特開2014-230712(P2014-230712A)
 【公開日】平成26年12月11日 (2014.12.11)
 【年通号数】公開・登録公報2014-068
 【出願番号】特願2013-114116(P2013-114116)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【 F I 】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】平成27年7月24日 (2015.7.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

第 1 の始動入球手段と、

前記第 1 の始動入球手段への遊技球の入球を契機として、第 1 の変動ゲームの実行を保留する第 1 保留記憶手段と、

遊技球の入球を許容する開放状態及び遊技球の入球を許容しない閉鎖状態に変位可能な第 2 の始動入球手段と、

前記第 2 の始動入球手段への遊技球の入球を契機として、第 2 の変動ゲームの実行を保留する第 2 保留記憶手段と、

前記第 1 の変動ゲームの実行が保留されている場合、前記実行が保留されている第 1 の変動ゲームの実行を開始させる第 1 のゲーム実行制御手段と、

前記第 2 の変動ゲームの実行が保留されている場合、前記第 1 の変動ゲームの実行が保留されていないことを条件に、前記実行が保留されている第 2 の変動ゲームの実行を開始させる第 2 のゲーム実行制御手段と、

前記第 1 の変動ゲームを抽選対象として第 1 の大当たり抽選を行う第 1 の大当たり抽選手段と、

前記第 2 の変動ゲームを抽選対象として第 2 の大当たり抽選を行う第 2 の大当たり抽選手段と、

前記第 1 の大当たり抽選の当選対象となった第 1 の変動ゲーム終了後及び前記第 2 の大当たり抽選の当選対象となった第 2 の変動ゲーム終了後、大当たり遊技を生起させる大当たり遊技生起手段と、

前記大当たり遊技終了後、前記第 2 の始動入球手段への遊技球の入球率が通常よりも高確率となる入球率向上状態を生起させる入球率向上状態生起手段と、

前記大当たり遊技終了後の演出実行手段における報知演出の実行を制御する演出制御手段と、を備え、

実行が保留されている第 1 の変動ゲームと実行が保留されている第 2 の変動ゲームのそれぞれがある場合、前記第 2 の変動ゲームは、全ての第 1 の変動ゲームが実行された後に実行され、

前記入球率向上状態生起手段は、前記第 2 の大当たり抽選の当選を契機として生起された大当たり遊技終了後には、前記第 1 の大当たり抽選の当選を契機として生起された大当たり遊技

終了後よりも高確率で前記入球率向上状態を生起させ、

前記演出制御手段は、前記大当り遊技終了後、入球率向上状態が生起されているときであって前記第 1 の変動ゲームの実行中、第 1 の変動ゲームが実行されていることを報知する報知演出の実行を制御することを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記課題を解決する遊技機は、第 1 の始動入球手段と、前記第 1 の始動入球手段への遊技球の入球を契機として、第 1 の変動ゲームの実行を保留する第 1 保留記憶手段と、遊技球の入球を許容する開放状態及び遊技球の入球を許容しない閉鎖状態に変位可能な第 2 の始動入球手段と、前記第 2 の始動入球手段への遊技球の入球を契機として、第 2 の変動ゲームの実行を保留する第 2 保留記憶手段と、前記第 1 の変動ゲームの実行が保留されている場合、前記実行が保留されている第 1 の変動ゲームの実行を開始させる第 1 のゲーム実行制御手段と、前記第 2 の変動ゲームの実行が保留されている場合、前記第 1 の変動ゲームの実行が保留されていないことを条件に、前記実行が保留されている第 2 の変動ゲームの実行を開始させる第 2 のゲーム実行制御手段と、前記第 1 の変動ゲームを抽選対象として第 1 の大当り抽選を行う第 1 の大当り抽選手段と、前記第 2 の変動ゲームを抽選対象として第 2 の大当り抽選を行う第 2 の大当り抽選手段と、前記第 1 の大当り抽選の当選対象となった第 1 の変動ゲーム終了後及び前記第 2 の大当り抽選の当選対象となった第 2 の変動ゲーム終了後、大当り遊技を生起させる大当り遊技生起手段と、前記大当り遊技終了後、前記第 2 の始動入球手段への遊技球の入球率が通常よりも高確率となる入球率向上状態を生起させる入球率向上状態生起手段と、前記大当り遊技終了後の演出実行手段における報知演出の実行を制御する演出制御手段と、を備え、実行が保留されている第 1 の変動ゲームと実行が保留されている第 2 の変動ゲームのそれぞれがある場合、前記第 2 の変動ゲームは、全ての第 1 の変動ゲームが実行された後に実行され、前記入球率向上状態生起手段は、前記第 2 の大当り抽選の当選を契機として生起された大当り遊技終了後には、前記第 1 の大当り抽選の当選を契機として生起された大当り遊技終了後よりも高確率で前記入球率向上状態を生起させ、前記演出制御手段は、前記大当り遊技終了後、入球率向上状態が生起されているときであって前記第 1 の変動ゲームの実行中、第 1 の変動ゲームが実行されていることを報知する報知演出の実行を制御することを特徴とする。